

京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行

第203号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 吉岡 徹 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

1

主な日程

- 2月18日 争議支援総行動
- 2月20日 地域総行動
- 2月22日 はたらく女性の京都集会（10：30ラポール）
- 2月26日 労働法制学習会（18：30ラポール）
- 3月1日 菜の花行動（13：00マルイ前）
- 3月7日 パイパイ原発3・7きょうと（13：30円山）
北部パイパイ原発集会（13：00舞鶴市民会館）
- 3月12日 15春闘統一行動
- 3月13日 重税反対統一行動

アベノミクスの2年→くらし・雇用が悪化

実質賃金の減少 前年比2.8%減(2013年7月から連続して減少)
家計消費支出 1兆304億円減少 307兆304億円に

正規雇用	22万人減少	3305万人に
非正規雇用	124万人増加	1952万人に
年収200万円以下労働者	29万9千人増加	1119万人に
消費者物価	前年同月比2.9%上昇（10月）	
大企業の経常利益（資本金10億円以上）	4兆696億円増加	11兆856億円に

(2012年7月～9月と2014年7月～9月の比較)

2015春闘 私たちの要求

- だれでも月額20,000円以上、時間額150円以上の賃上げ
 - 最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の抜本的な改善
- すべての職場で最低賃金協定の締結
 - 均等待遇の実現
 - 初任給要求
- | | | | |
|-----|----------|------|----------|
| 高卒 | 170,000円 | 最低目標 | 200,000円 |
| 大卒 | 210,000円 | 獲得目標 | 265,000円 |
| 25歳 | 240,000円 | | 315,000円 |
| 35歳 | 330,000円 | | |
| 45歳 | 415,000円 | | |
- 年齢別要求



1月24日、ラポール会館ホール

2015春闘

賃上げの流れをUP

ふとくろをあたため地域経済

京都総評は1月24日、第80回臨時大会をラポール会館ホールで開催。役員、代議員、傍聴など200名が参加し、2015春闘方針を全会一致で採択しました。また、春闘アピールを採択。「賃上げがくらしはもとよりの景気回復の鍵」「賃上げは私たちのたかいかかっている」とし、春闘での総決起を訴えました。さらに、京都総評は27日に単産代表者会議を開催。各単産のたたかひの具体的な内容の交流と全体で力を集中する日程と内容について議論しました。

大会では吉岡徹京都総評議長が「だれでも2万円以上、時間額150円以上の賃上げを獲得するために全力をあげよう」とあいさつ。来賓の国民春闘共闘委員長代表幹事の田川義和全労連議長は、「日本経団連もベアということばを使

- 2/20 地域総行動**
「くらしといのちを守る15春の地域総行動」
賃上げでフトコロをあたためて地域も元気に、安全・安心の医療・介護・社会保障を、地域での宣伝行動、訪問対話活動とくりくみます
- 3/12 ストライキを含む統一行動**
○ストライキ実施職場への連帯・支援活動
○すべての職場でのとりくみ、早朝一斉宣伝
○賃金の引き上げで地域も元気に 京都市役所前での街頭演説会（18：30）とデモ（19：00）



15春闘はかつてなく力が入っていますね。この15年余り賃金は減少し、物価上昇と生活悪化で実質賃金は17ヶ月も低下です。これに対し14春闘から

梶川事務局長に聞く

「15春闘はかつてなく力が入っていますね。この15年余り賃金は減少し、物価上昇と生活悪化で実質賃金は17ヶ月も低下です。これに対し14春闘から」

公務員賃金引下げ反対まで、たたかって前進してきた「賃上げの流れ」を止めないで、逃げも許さな

経団連もベアについてふれていますが、法人税大幅減税というアメのためにも政府の要望に応えざるを得ない。ただ、企業収益や総額人件費抑制にこだわり、ベアは選択肢の一つになっています。景

田昭一代議員）など、例年とは異なる情勢や条件を受けて、賃上げにこだわった粘り強いたたかひを進める発言が相次ぎました。

京都では、2月20日に地域総行動をとりくみ、3月

期を山場とし、先行組合への支援・連帯行動、3月11日集中回答日、12日に統一行動を実施します。また、13日に重税反対統一行動にとりくみます。

「正社員をなくせ」と暴論
安倍内閣が進める「規制緩和」。そのブレイクである竹中平蔵氏（慶応大学教授、派遣会社パソナ会長）が元日のテレビで「正社員をなくせ」と発言し、紛糾。「日本の正規労働は世界の中で見て異常に保護されている」と主張しました。あたかも中立の

顔をしていますが、正社員がいなくなれば自ら会長職にあるパソナなどの派遣会社が儲かるのは自明。安倍内閣は賃上げを壊すとして、残業代ゼロと派遣法改悪をしようとしています。こうした「雇用改革」は「好循環」とは相容れないものです。

今年の経労委報告は
日本経団連は1月20日に春闘に対する財界の指針となる「経営労働政策委員会報告」を発表。ベースアップ容認と評価されていますが、なにかみはひどいもの。「ベースアップは賃金を引き上げる選択肢の一つ」と、ベアを認めた姿勢は評価できても、その実態は従来からの支払い能力論にのみつき、選択肢の一つと

「なにわ政策」に出かけるなど組合員の要求に沿えるように企画をしています。ユニオンは、特定検診、乳がん検診、地区別の物販などの補助をしています。その中で年間延べ150名が申請するのが映画の補助です。半券で月1回5000円の補助があります。今年早々、地区労務事務所が今までの2・5倍の広さになり、そのお披露目も兼ねて2月22日に10周年記念総会を開きます。地域に根ざした運動と共にユニオンの組織拡大に奮闘していき

TUBUYAKI

▼伏見地区 労の個人加盟者「伏見ふれあいユニオン」の紹介です。2005年17名で発足し、今年で10周年を迎え23名が加盟しています。単独加盟が145名、二重加盟が87名。職種も年齢も様々で要求も様々です。▼活動は、相談会、東北支援、学生の就職支援企画など地区労と取組んでいます。独自では、毎月20日に「ティータム」を地区労事務所で開催しています。季節の手作り料理などで、仕事帰りの組合員が三々五々集まり近況や趣味などを語りあひつたりとした時間を過ごします。▼ベトナム暮らしをしていた組合員の話でベトナム料理を楽しんだり、福島からの被災者の方の店で開いたり、「なにわ政策」に出かけるなど組合員の要求に沿えるように企画をしています。▼ユニオンは、特定検診、乳がん検診、地区別の物販などの補助をしています。その中で年間延べ150名が申請するのが映画の補助です。半券で月1回5000円の補助があります。今年早々、地区労務事務所が今までの2・5倍の広さになり、そのお披露目も兼ねて2月22日に10周年記念総会を開きます。地域に根ざした運動と共にユニオンの組織拡大に奮闘していき

(H・Y)

京都市立病院・院内保育所「青いとり保育園」

雇用継続保障なし、賃金大幅ダウン



「こんなことは許されない」 (福祉保育労・医労連)

「青いとり保育園」は、京都市立病院の院内保育所として30数年の歴史を持ちます。ところが、今年4月からの運営委託にかかわって、でもないことが起きています。市立病院は必要経費9600万円を提示したのに対し、常識では考えられない6600万円で落札。しかも雇用の継続に責任をもたない」と表明。そこで働く福祉保育労と京都医労連に加盟する労働者は「こんなことは許されない」と立ち上がっています。

超低額で落札したのは「アートチャイルドケア社」(以下アート社)。市立病院とアート社との覚書には雇用の承継は明記なし。アート社が示す雇用条件は初任給13万円と現在の半分以下です。4年前に外部委託

がはじまりましたが、その時も賃金・労働条件が大幅に引き下げられました。し

雇用と賃金に責任をもて

こうした中、「発注者責任として市立病院は青いと

確保に責任を持って市立病

かし、保護者と職員が一つになり子どもたちの健やかな成長を守ってきました。今回、新たな委託先となるアート社は、「青いとり保育園の職員について、雇用関係が成立する可能性が現実かつ、具体的に存しない」と雇用継続を事実上拒否する姿勢を示し、福祉保育労・医労連の団交申し入れも拒否。このままでは、職員が「解雇」され、保育の質も継続性も断ち切られる事態になりかねません。

院は青いとり保育園職員の解雇をするな」と、当該の福祉保育労・医労連をはじめ、自治労連、市立病院労組、京都市職労、中京地区労、京都総評の連名で市立

アート社は団交に応じよ

アート社は、団交申し入れに対して、二度にわたって拒否の文書回答を行い、労組法をないがしろにする態度に終始しています。福祉保育労と医労連は、「団交拒否は不当労働行為」として不当労働行為救済申請とあわせ申請を京都府労働委員会に行いました。職員の雇用継続と安心し

病院へ申し入れを行い、保護者も参加して病院前宣伝などに取り組んでいます。また、京都市には「公の

全受労が

京都総評に加盟

NHKで働く労働者でつくる「全日本放送受信料労働組合京都支部(全受労京都)」が、京都総評に加盟しました。12月6日開催の第1回幹事会で加盟が承認され、単産は、26単産となりました。

全日本放送受信料労働組合(全受労)は全国単産で、NHK京都放送局内の委託請負契約で、関西各地でその労働者性を問う、不当解雇とたたかう裁判や地労委闘争を継続中で、この間、勝訴命令を得てきています。また、ノルマ達成を強要する管理強化に対する運動、労災補償を守る運動などに取り組んでいます。この間のNHK経営委員会等に対する公平・公正な報道姿勢を求める国民的運動や争議などの運動を通じて加盟を決定したものです。



京都総評第1回幹事会であいさつする全受労藤井八十八副委員長

医療・介護の営利主義化と自己負担へ

安倍政権の医療・介護改革

「医療介護確保法」に基づき、安倍政権は「医療制度改革・介護保険改革」をすすめるようとしています。そのねらいは何か、どんな医療・介護制度にしようとしているのか、1月29日、社会保障学習会で岡崎祐司

保険改革」と称して、医療保障・介護保障の考え方や体制を大きく変える。医療・介護の営利主義化を徹底し、自己責任と自己負担を押しつけるものとなっている。

①都道府県単位の医療費目標管理を行って医療費を抑制・削減する。都道府県の医療提供体制を再編・削減する。国民健康保険の都道府県化を皮切りに医療保険の都道府県化をはかる。これらを通して社会保険診療・公費負担診療を抑制・縮小し医療保障を弱す。

これらのねらいを押さえて、安全・安心の医療・介護の実現を求める運動をひろげていくことが重要だと締めくくりました。

消費増税とセットで「医療介護確保法」が昨年成立。「消費税は社会保障のため」と言いながら、実態は「医療制度改革・介護

医療制度改革」と称して、医療保障・介護保障の考え方や体制を大きく変える。医療・介護の営利主義化を徹底し、自己責任と自己負担を押しつけるものとなっている。

①都道府県単位の医療費目標管理を行って医療費を抑制・削減する。都道府県の医療提供体制を再編・削減する。国民健康保険の都道府県化を皮切りに医療保険の都道府県化をはかる。これらを通して社会保険診療・公費負担診療を抑制・縮小し医療保障を弱す。

これらのねらいを押さえて、安全・安心の医療・介護の実現を求める運動をひろげていくことが重要だと締めくくりました。



これらのねらいを押さえて、安全・安心の医療・介護の実現を求める運動をひろげていくことが重要だと締めくくりました。

総評フラッシュ

1月5日

京都総評旗びらき

京都総評はルビノ堀川で2015年旗びらきを開催。来賓、各単産・地区労協から120名が参加。来賓として自由法曹団中村和雄幹事長、米軍基地いらない京都府民の会片岡明平和委員会事務局長等があいさつ。鏡開きを行いました。



1月8・20日

春闘宣伝を開始

京都総評は2015春闘の新春宣伝を2回にわたって四條烏丸で実施。合計40名以上が参加。京都総評の三役、各単産の役員が、労働者のフトコロを増やして地域経済を元気にと市民に訴えるとともに、ちらしの配布を行いました。



1月21日

原発ゼロへ新署名スタート

京都原発ゼロネットは「新署名スタート集会」をラポール会館で開催。市川章人氏が「高浜原発再稼働と避難計画」と題して講演。梶川事務局長が高浜原発再稼働めぐる状況と再稼働を許さない署名や行動について提起しました。



原発ゼロをめざして 3月7日(土)

バイバイ原発3・7きょうと

ひろは企画：正午～円山公園
集 会：午後1時30分～円山音楽堂
午後2時45分～デモ
主な内容：
小出裕章さん(原子核物理学者)スピーチ
制服向上委員会 他
主催：同集会実行委員会

●小出裕章さん講演会●

と き：午後5時30分～
と ころ：シルクホール
入場無料・先着700人
主催：京都府保険医協会
共催：バイバイ原発きょうと実行委員会

北部バイバイ原発集会

午後1時～舞鶴市民会館(西舞鶴)
午後3時30分～デモ
主な内容：
守田敏也さん(フリーライター)講演
他
主催：同集会実行委員会 連絡先(舞鶴地労協)